



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 川西倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9322 URL <http://www.kawanishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若松 康裕

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 池側 栄治

TEL 078-671-7931

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,038	2.8	216	29.8	222	23.2	145	25.6
2019年3月期第1四半期	5,874	6.2	167	9.7	180	27.1	115	28.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 115百万円 ( %) 2019年3月期第1四半期 67百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	19.14	
2019年3月期第1四半期	15.25	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	32,841	17,565	50.6
2019年3月期	32,037	17,494	51.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 16,620百万円 2019年3月期 16,553百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		6.00		6.00	12.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		6.00		6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,800	2.1	400	27.1	410	22.0	270	84.2	35.49
通期	23,750	1.3	695	0.6	705	0.8	460	39.9	60.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	8,258,322 株	2019年3月期	8,258,322 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	648,105 株	2019年3月期	650,405 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	7,608,492 株	2019年3月期1Q	7,608,002 株

(注)自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.02「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や個人消費などの改善が続くなか、企業収益も堅調に推移するなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。世界経済においては米中貿易摩擦の長期化や中国経済の先行きなど不透明な状況はありますが、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画『Vision2021・新たな発展を目指して』で掲げる、北関東地区の新倉庫や海外倉庫の安定稼働、集荷強化等による既存事業の拡大・強化、新倉庫建設やASEAN地区への投資等の成長に向けた戦略的投資を予定するなど、経営基盤の安定、強化に積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の財政状態及び経営成績は以下のとおりとなりました。

当第1四半期連結累計期間においては、コーヒー豆や食料品の取扱いが増加し、倉庫業務や運送業務が増加したほか、神戸港での港湾運送取扱業務も堅調に推移したことにより、営業収益は前年同期を上回る結果となりました。営業利益についても、貨物の取扱高の増加、前期に連結子会社とした会社の業績が期初から寄与したほか、前期に発生した営業倉庫の大型修繕の減少、海外子会社の倉庫業務が前年同期に比べ増加したこと等により前年同期を上回り、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益についても前年同期を上回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比2.8%増加の6,038百万円、営業利益は前年同期比29.8%増加の216百万円、経常利益は前年同期比23.2%増加の222百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比25.6%増加の145百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ①国内物流事業

国内物流事業においては、貨物取扱高の増加により、倉庫業務、運送業務が増加し、神戸港での港湾運送取扱業務も堅調に推移するなど営業収益は前年同期を上回りました。セグメント利益についても、前期に子会社とした会社の業績が期初から寄与したほか、前期に発生した営業倉庫の大型修繕が減少するなどにより前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は前年同期比3.9%増加の5,199百万円、セグメント利益は前年同期比22.0%増加の400百万円となりました。

## ②国際物流事業

国際物流事業においては、海外子会社での倉庫業務が前年同期に比べ増加しましたが、貨物の取扱いが減少したことにより、営業収益は前年同期を下回りました。セグメント利益については海外子会社の倉庫業務が増加したこと等により、前年同期を上回りました。

その結果、営業収益は前年同期比2.7%減少の744百万円、セグメント利益は2百万円（前年同期はセグメント損失4百万円）となりました。

なお、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業並びに太陽光発電の売電事業等のその他事業は、営業収益は前年同期比16.2%減少の97百万円、セグメント利益は前年同期比4.6%減少の60百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、新規借入等により現金及び預金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ803百万円増加の32,841百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、新規借入れにより短期借入金および長期借入金が増加したことにより前連結会計年度末に比べ732百万円増加の15,275百万円となり、また、当第1四半期連結会計期間末の純資産は、株価の下落によりその他有価証券評価差額金が減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ71百万円増加の17,565百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,225,648	5,293,492
受取手形及び営業未収入金	3,681,144	3,785,850
その他	886,061	727,502
貸倒引当金	△472	△412
流動資産合計	8,792,382	9,806,433
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	9,799,839	9,668,697
機械装置及び運搬具(純額)	1,341,332	1,341,965
工具、器具及び備品(純額)	167,661	158,681
土地	6,146,709	6,153,169
リース資産(純額)	895,860	886,236
建設仮勘定	207	—
有形固定資産合計	18,351,610	18,208,750
<b>無形固定資産</b>		
港湾等施設利用権	1,897,534	1,897,534
その他	605,369	598,769
無形固定資産合計	2,502,904	2,496,304
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,090,733	1,012,574
長期貸付金	3,861	3,661
繰延税金資産	63,668	70,973
退職給付に係る資産	136,371	129,606
差入保証金	748,194	760,810
その他	351,140	355,512
貸倒引当金	△3,614	△3,614
投資その他の資産合計	2,390,355	2,329,525
固定資産合計	23,244,870	23,034,580
資産合計	32,037,253	32,841,014

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,851,952	1,684,448
短期借入金	982,552	1,882,009
リース債務	15,129	15,276
未払法人税等	66,708	58,640
賞与引当金	262,855	129,854
役員賞与引当金	1,200	920
その他	542,354	479,054
流動負債合計	3,722,751	4,250,203
固定負債		
長期借入金	8,032,322	8,207,445
リース債務	30,414	26,642
繰延税金負債	45,772	66,644
役員株式給付引当金	66,035	69,035
退職給付に係る負債	1,071,545	1,080,411
その他	1,574,218	1,574,799
固定負債合計	10,820,307	11,024,979
負債合計	14,543,059	15,275,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,108,000	2,108,000
資本剰余金	1,892,395	1,892,395
利益剰余金	12,848,317	12,947,730
自己株式	△583,088	△581,027
株主資本合計	16,265,625	16,367,098
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275,665	220,059
為替換算調整勘定	△40,209	△17,382
退職給付に係る調整累計額	52,895	50,919
その他の包括利益累計額合計	288,351	253,596
非支配株主持分	940,216	945,136
純資産合計	17,494,193	17,565,831
負債純資産合計	32,037,253	32,841,014

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業収益	5,874,002	6,038,312
営業原価	5,168,516	5,226,148
営業総利益	705,485	812,163
販売費及び一般管理費	538,449	595,322
営業利益	167,035	216,841
営業外収益		
受取利息	2,444	2,316
受取配当金	14,697	14,547
不動産賃貸料	5,423	5,542
その他	3,600	3,279
営業外収益合計	26,165	25,686
営業外費用		
支払利息	11,990	16,104
為替差損	909	4,254
営業外費用合計	12,900	20,359
経常利益	180,301	222,168
特別利益		
固定資産売却益	366	1,069
特別利益合計	366	1,069
特別損失		
固定資産除却損	459	716
事務所移転費用	—	3,434
役員退職慰労金	2,217	—
100周年記念費用	3,789	—
その他	186	—
特別損失合計	6,651	4,150
税金等調整前四半期純利益	174,016	219,087
法人税、住民税及び事業税	29,596	45,879
法人税等調整額	42,060	38,916
法人税等合計	71,657	84,795
四半期純利益	102,358	134,291
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,636	△11,349
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,995	145,641

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	102,358	134,291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,922	△55,606
為替換算調整勘定	△156,051	39,096
退職給付に係る調整額	△3,866	△1,976
その他の包括利益合計	△169,840	△18,485
四半期包括利益	△67,481	115,806
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,337	110,886
非支配株主に係る四半期包括利益	△77,819	4,919



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	5,005,385	765,261	5,770,646	103,355	5,874,002	—	5,874,002
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	12,702	12,702	△12,702	—
計	5,005,385	765,261	5,770,646	116,057	5,886,704	△12,702	5,874,002
セグメント利益又は損失(△)	328,506	△4,976	323,529	63,006	386,536	△219,500	167,035

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△219,500千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△217,331千円及びその他の調整額△2,169千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内物流	国際物流	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	5,199,752	744,298	5,944,050	94,261	6,038,312	—	6,038,312
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	2,971	2,971	△2,971	—
計	5,199,752	744,298	5,944,050	97,233	6,041,284	△2,971	6,038,312
セグメント利益	400,848	2,474	403,322	60,124	463,447	△246,606	216,841

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業、不動産の賃貸事業及び物流資材の販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△246,606千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△243,850千円及びその他の調整額△2,756千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。